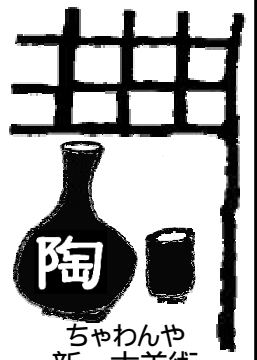


みしま市民新聞

編集人 堀 考信
 三島市徳倉813-3
 サンヴェール三島506号
 TEL&FAX 055-988-1926
 Mail:wsigdx@mail.goo.ne.jp
 URL: http://msmcit.ddo.jp/yh/
 発行部数:15000部



ちわんや
 新・古美術
 炉端庵
 TEL:055-972-4213
 携帯 080-6960-5200

三島市9月議会終わる

09年度補正予算&08年度決算認定



三島市議会での投票状況

9月8日から始まった三島市9月議会が、9月30日に全ての議案を審議終了した。一般質問は18日から28日までの4日間、16名の議員が質問に立った。9月議会の主要な議題は今年度補正予算案と前年度決算認定。その他、財政健全化法に係る前年度の財政指標の報告、条例の一部改正案3件、及び教育委員人権擁護委員の推薦同意などがあり、最終日に稲根山組合長の議員選挙、4件の意見書採択があった。

資金不足比率とは
 公営企業としての資金の不足額の事業の規模に対する比率をあらわす。

決算認定
 「平成20年度三島市一般会計歳入歳出決算認定について」ほか8特別会計1企業会計(水道事業)の決算認定が上程され、小池市長から決算の概要説明が行われた。その後、細井監査委員から決算審査の報告が行われ、10件の決算認定議案はそれぞれ所管の常任委員会に付託された。その後、10日から17日までの間、各委員会で決算が審議、議決された。

財政健全化指標
 初日の主な報告・議案は、地方公共団体の財政健全化に関する法律に基

09年度補正予算
 補正予算案7件が提案され可決された。

主張

第2次世界大戦終戦から今日までの政治の根幹は前麻生総理の祖父吉田茂がサンフランシスコ体制を、安倍元総理の祖父岸信介が日米安保体制に発展させたもので、半世紀以上自公政権で維持されてきた。

今日までの政治の根幹は前麻生総理の祖父吉田茂がサンフランシスコ体制を、安倍元総理の祖父岸信介が日米安保体制に発展させたもので、半世紀以上自公政権で維持されてきた。そのために二党協議を！

今日までの政治の根幹は前麻生総理の祖父吉田茂がサンフランシスコ体制を、安倍元総理の祖父岸信介が日米安保体制に発展させたもので、半世紀以上自公政権で維持されてきた。そのために二党協議を！

日本政治の新しい具体像を！

そのために二党協議を！

世界史上に激変があった。連年中心とした社会主義世界体制が崩壊。ロシア、中国、ベトナムなど社会主義圏が資本主義世界経済体制組み込まれた。それにともなわず、アメリカはリーマンブラザーの崩壊に端を発し経済が破綻。世

世界情勢は、もはや日米安保体制だけでは日本の政治経済外交問題を根本的に解決できないことを物語っている。だからと言って日米安保体制を否定するわけではない。現状にそぐわない矛盾がある。これを認めつつオバマ大統領の「核廃絶をめざす」に呼応して、新政権が世界情勢に対応

補正予算の主なものは、子育て応援特別手当(1億1543万円)、楽善園線出金(9116万円)、収入還付金(8千万円)、清掃センター施設補修事業(5千万円)、参議院議員補欠選挙費(3200万円)、感染症予防事業(2414万6千円)、長谷川ランド整備事業(2113万円)、完全米飯給食推進事業(1420万円)。

補正予算質疑の中で、政権交代による国の

一般質問
 一般質問は議員が行政の執行機関に対し議案とは関係なく住民代表として行政全般について質問し、チェック・監視するためのものである。今回、16名の議員が4日間にわたり質問した。質問は一問一答形式で一人50分、予め質問内容を通告し、行政当局側はそれに沿って答弁する。質問者と質問内容は以下の通り。

大房 正治
 教育問題について
 楽善園について
 9月24日(木)
 金澤 征平
 新型インフルエンザの集団感染対策について
 川原 章寛
 消防団員の確保・拡充について
 馬場 妙子
 被災時に避難所となる学校の受入れ体制と避難路の安全確保について
 先進的な入札制度を導入している三島市の公共工事の検査について
 志村 肇
 環境先進都市と地域用水環境整備事業
 三島駅南口再開発事業の課題
 第4次総合計画への取組
 9月25日(金)
 三島 重明
 若者よ、三島市は若者たちを待っている(職員採用試験について)
 「さりげなく建つ昭和初期の建物(建物の保存について)」
 松田 吉嗣
 地域ブランドについて
 企業誘致の現状と対応について
 金子 正毅

佐藤 晴
 地震時における危機管理体制について
 今後の三島市における土地利用計画について
 下山 一美
 地震対策の一環としての「地震ハザードマップ」の作成と配布
 国民健康保険の一部負担金減免の積極的活用について
 志賀 健治
 道州制導入ありきの中で、あえて小池市長の見解を質す
 ISO14001の自己適合宣言移行に伴う検証の行く末が見えない。

静岡空港をめぐる重大問題は後を絶たない。立木問題に引き続き、笹問題、無断伐採と次々と新たな不祥事が持ち上がっている。

10月2日、県空港部はこれまで下隠ししていた管制塔近くの立木を本近くを、所有者の松本さんに無断で2月に伐採したことを記者会見で認め、5月、松本さんはそのことについて空港部に申し入れていたが空港部ではこれを公表せず隠し続けて来た。

この問題は単なる誤伐採ではなく犯罪行為だ。松本さんは1月に県と境界を確認したばかりで、意図的としか考えられないといふ。しかし県は境界をきちんと確認せず誤って切つたと言いつつ、川勝知事は担当者の処分はしないといふ。何とこのデタラメな体質だ。

赤子続きのJALが静岡空港からの撤退を検討。予想されていたが、搭乗率補償をして尚撤退となる。106万人の需要予測は何だったのか。静岡空港の需要はJALが半数近く占め、これでは最早立行かない。改めて石川知事の責任が問われなければならない。

川勝知事は、空港部、廃止を打ち出した。空港事業の縮小かと思われたが、単に「空港部の名前を消して、人も予算も権限も消す」に過ぎない。数既存の部に分散するだけのこと。何の為に消すのか意味不明。無駄な事業を立て直す訳でも何でもない。

県議会ではこの廃止条例をめぐる、野党になった最大派の自民党は意見が割れた。本会議では、空港部廃止反対が多数と思われたが、賛成多数かつ可決。中身の議論が十分なまま、県民にとっては港の行く末が見えない。

補正見直しにより、国庫補助金等財源不足の心配が指摘された。特にガソリン税の一般財源化率止の流れで、道路財源確保が心配で、地元選出の国会議員への接触を行なっているとの市長答弁もあった。

条例一部改正件
 ・三島市国民健康保険条例の一部を改正
 ・三島市税賦課徴収条例の一部を改正
 ・三島市国民健康保険条例の一部を改正
 ・三島市教育委員会委員が採択された。

静岡無象
 静岡空港をめぐる重大問題は後を絶たない。立木問題に引き続き、笹問題、無断伐採と次々と新たな不祥事が持ち上がっている。

お手持ちの服に合わせて
 あなただけのアクセサリを作ませんか?
 〒411-0044
 三島市徳倉876-64
 Tel&Fax:055-988-1691 内田まで
 お気軽にお電話ください

軽食&喫茶 (11:30~14:30)
 スナック (18:00~23:00)
レインボー
 三島田町駅前
 (昼) 定食800円、珈琲付き
 レインボーカレー700円
 焼きそば500円
 トースト・サラダ・珈琲600円
 電話:055-972-0005

カジュアルファッション
アメリカ屋
 ボーイズ・レディース
 大社前西角 電話:975-2885

フリーマーケット
 毎月第1、第3土曜日
 10:00~15:00頃まで
 新鮮野菜、干物、衣類...etc
 低価格で提供、価格応談
 徳倉2丁目2-30
 連絡先:988-1651

シガーカット専門店
 びょうしゅ ぬき
 営業時間:9:00~18:00
 定休日:水・第三日曜日
 〒411-0833
 三島市中123-12
 TEL:055-972-6808